

発行所:自由民主党本部 定価1部110円(税込)毎週火曜日発行  
住所:〒100-8910 東京都千代田区永田町1-11-23  
電話:03-3581-6211(代表)  
ホームページ:http://www.jimin.jp/



G7 2023  
H10 SHIMA  
G7 Justice Ministers' Meeting  
7 July 2023, TOKYO

法務大臣  
自民党千葉県第七選挙区支部長  
衆議院議員

特集  
**さいとう健**

令和5年9月1日発行  
【討議資料】



**法務大臣として  
司法外交閣僚フォーラムに臨む**

ロシアによるウクライナ侵略は、国際法を無視し、基本的人権を踏みつけるものであり、決して許されるものではありません。世界は、力ではなく、法の支配の尊重と基本的人権の尊重に向けて結束していかなければなりません。司法外交の重要性というものが、飛躍的に高まっています。

そういう中で、7月6日から7月7日まで、東京で「日ASEAN特別法務大臣会合」、「G7司法大臣会合」、「ASEAN・G7法務大臣特別対話」という3つの国際会議が開かれ、さいとう健法務大臣は、議長として準備のとりまとめに奔走しました。同時に、17の国や国際機関等の関係級との二国間会談も行いました。

結果として、国際社会がロシアによるウクライナ侵略という法の支配に基づく国際秩序への重大な挑戦に直面し、歴史的岐路に立つ中、ASEANとG7という我が国の重要なパートナーとの連携や価値の共有の重要性を力強く打ち出すことができました。

「日ASEAN特別法務大臣会合」は、ASEANが、法務・司法分野において、域外国との間で初めて開催する画期的な閣僚級会合でした。これも、ASEAN各国に対するこれ

までの法務省の法制度整備支援が高く評価されている結果であり、今後の日ASEAN協力強化に大きなはずみがつきました。

「G7司法大臣会合」は、我が国では15年ぶりに開催されたもので、G7の法務閣僚が法の支配等の価値を堅持するべく一層連携していくことなどを確認して力強いメッセージを発信することができました。

とりわけ、ウクライナの復興局面において汚職が復興を遅らせることがないよう、「ウクライナ汚職対策タスクフォース」の設置を我が国が提唱し、成果文書に盛り込まれたことは大きな成果と考えています。

「ASEAN・G7法務大臣特別対話」は、ASEANとG7の大臣クラスが直接顔を合わせる史上初の会合となりました。法の支配を無視することは許されないということで、G7とASEANが連携を強化していくというコミットメントがなされたことは、現下の国際情勢において大きな一歩でした。

今後は、司法外交閣僚フォーラムの各成果文書で確認された事項等を着実に実施していくとともに、国際社会における法の支配の確立を目指す司法外交の取組を、引き続き積極的に進めてまいりたいと考えています。

SPECIAL FEATURE KEN SAITO

**8月4日の法務大臣記者会見より(抜粋)**

**記者** 2点うかがいます。日本で生まれ育ったものの在留資格がないまま生きる、外国人のことも達については、ただ突如として与えられた運命の中で、苦しくもがいていて、普通に暮らすのも困難な立場に追いやられていたと思いますが、このような立場にある子どもたちに、大臣はどのような思いを寄せ、そして今回の判断に至ったのでしょうか。そして、今回の措置で在留資格が与えられる子どもたちに、今後日本社会でどのように生きていくって欲しいと考えますでしょうか。よろしくお願ひします。

**さいとう** まず、今回の判断に至る前提といたしまして、前国会において成立した入管法改正法の審議過程においても問題となりまして、法令上、我が国から退去することが確定したにもかかわらず、送還を拒む、いわゆる送還忌避者の問題の解決、これは極めて重要で、そして必要不可欠であるというふうな考え方をしています。

もともと、我が国で生まれ、親が送還を拒否したことによりまして、我が国での在留が長期化してしまっただけのことについては、そのことも自身に責任はないにもかかわらず、将来に不安を抱き、健康保険に加入できないなど、生活に不便がある状況に置かれているわけでありまして。

私自身、子どもの問題については、これまでも真剣に考えてきたことから、その外国人の子どもに限らず、そのような子どもたちを「何とか救えないか」という思いで、対応策を真剣に検討してまいりました。

しかし、この問題は、子どものみに在留特別許可を与えるものとすれば、子どもの生活が立ちゆかなくなってしまうかねず、一方で、帰国性のある親を含めて無条件に在留特別許可を与えた場合には、適正な出入国在留管理行政に支障が生じかねないために、二刀両断でどうすべきだという結論を出せない、難しい問題であったことから慎重に検討を重ねてまいりました。

今回の方針は、このような慎重な検討を重ね、私自身悩み抜いて導き出した結論でありまして、適正な出入国在留管理行政を維持しつつ、できる限り子どもの保護を図るというふうな考え方をしています。

二つ目の御質問ですけど、今回、在留資格を付与することができた子どもたちに対しては、まず、日本で安心して生活し、勉学に励み、健やかに成長してもらい、いずれは、それぞれの夢を実現し、日本社会で活躍していただきたいと考えています。私自身の夢でもあります。

MINI PROFILE



**さいとう健** KEN SAITO

昭和34年、小さな写真屋に生まれる。大学時代は、ハンドボール部のキャプテンとして活躍。零細企業に育ったこともあり、中小企業を担当する通商産業省に入省。日米交渉や道路公団民営化、地方行政(埼玉県副知事に出向)などに携わる。平成18年衆議院千葉七区補欠選挙にて公募により選ばれるも、惜敗。平成21年衆議院総選挙において、初当選。5期目。環境大臣政務官、党副幹事長、党農林部会長、農林水産大臣、予算委員会理事、党総務会長代理を経て、現在、法務大臣として岸田内閣を支える。

(趣味) ハンドボール、カラオケ、読書、映画  
(好きな食べ物) ラーメン、焼肉(特にカルビとハラミ)  
(尊敬する人物) 高杉晋作、原敬、鈴木貫太郎

**さいとう犬**  
さいとう健の飼い犬  
犬目線から見た政治について  
時々吠えてるワン♪



さいとう健DATA

さいとう健ホームページ  
https://www.saito-ken.jp



メルマガ **さいとう健**

名前・住所の登録不要。月刊さいとう健では伝えきれない内容満載。返信すれば匿名で意見を伝えられます。



後援会入会は  
コチラまで

**さいとう健 後援会事務所**  
(流山おおたかの森駅 北口すぐ)  
〒270-0119 流山市おおたかの森北1-5-2  
セレーナおおたかの森2階  
TEL:04-7190-5271 FAX:04-7190-5272  
E-mail: info@saito-ken.jp

**さいとう健 国会事務所**

〒100-8981 千代田区永田町2-2-1  
衆議院第一議員会館822号室  
TEL:03-3508-7221 FAX:03-3508-3221

# 特集 さいとう健けん

SPECIAL  
FEATURE  
KEN  
SAITO

まだまだ暑い日が続くワン



## 法務大臣として臨んだ国会審議

6月21日、第211国会（通常国会）が閉会しました。さいとう健が大臣を務める法務省関係では、性犯罪の定義を明確化し、被害者を減らす「刑法及び刑事訴訟法」等の改正や、外国人との共生社会を前進させる上で必要不可欠な「入管法改正」など9本の法案を提出し、すべて成立させることができました。全省庁の中で一番多い法案数でした。

出席、答弁していた衆議院法務委員会は22回で72時間14分、参議院法務委員会は23回で73時間10分。合計45回でなんと145時間24分開催されました。昨年の通常国会の法務委員会は88時間17分でしたから、約1.64倍になります。国会通しての答弁回数は、1603回。早朝からの答弁準備を含め相当にハードな毎日でありましたが、充実したものになりました。

## 活動写真

- 1 4年ぶりの夏祭りで皆さんと交流。
- 2 会食も再開し、笑顔があふれます。
- 3 こどもたちと一緒にアブラハムダンス♪
- 4 ノーススクエアマーケットでお買い物。
- 5 久しぶりの餅つき、おいしくつけたかな？
- 6 富士総合火力演習を視察。
- 7 ドイツ・イタリアの司法大臣などと会談。



## 街の本屋さんを元気にするための議連「第一次提言」

今、街の本屋さんがんばりなくなっています。全国の市町村のうち45%の市町村は、本屋さんが一つ以下しかない。26%は本屋さんが一つもない。こんな状況です。

さいとう健は、消えゆく街の本屋さんを何とかしたいと考え、今から約6年前に、議員連盟を主導して発足しました。スタート時には40名だったメンバーも、今は154名となり、自由民主党の議員連盟としては最大規模に拡大しました。この間、名称を「街の本屋さんを元気にして、日本の文化を守る議員連盟」に変更し、15回以上の議論を重ね、本屋さんをめぐる厳しい現状や課題等の議論を行ってきたところでした。

このたび、4月28日の議員連盟総会で、これまでの日本の本屋さんを取りまく課題、対応に関する議論を「第一次提言」として取りまとめました。諸外国では、例えば、フラ



ンスでは、書店の減少は文化の危機だという認識で、ネット書店の配送料に最低料金を課す法律を制定したり、本が買える「文化パス」を政府が若者に配って本屋での購入を促しています。

また、韓国でも文化の振興のため、公共・学校図書館は、地域の本屋さんを優先して本を購入するよう、政府から報告が出されたりしています。

こういった諸外国での取り組みに比べますと、日本の対応は弱いと言わざるを得ません。本屋さんで出会った本によって大きな影響を受けてきたさいとう健としては、何としても、本屋さんを守り、日本の文化を守っていきたく、今後、具体的な政策につなげていけるよう動いていきたいと思っています。

## いじめや虐待などの解決に向けてこどもの人権SOSミニレターの取組

平成31年に野田市で起きた児童虐待事件に大変心を痛め、以来、児童虐待、いじめ問題にも、さいとう健は真剣に取り組んでいます。

法務省が行っている施策の中に、さいとう健が大変感銘を受けたものがあります。それは、「こどもの人権SOSミニレター」です。

こどもたちは、親や学校の先生など身近な人に相談できないような場合もあります。

なので、こどもたちに法務局に手紙を書いて訴えてもらうことにしました。今年度も全国の全ての小中学校の全児童・生徒約950万人に、呼びかけのレターの配布を始めました。また、全国の児童相談所にも備え付けます。

このレターは、切手不要、悩

## 地元の発展のために

つくばエクスプレスの8両化と東京駅への延伸、野田市と東京を結ぶ直結鉄道（東京8号線）整備に向け、皆様とともに継続して国に働きかけてまいります。

さいとう健は、地下鉄8号線延伸建設促進議員連盟の会長を務めています。

また、流山市のように児童が急増する自治体において、地域の実情に合った子育て・教育環境の整備にも自治体と力をあわせて取り組みます。さらに、自宅の近くで、新鮮で安全な農作物を作ってくださる農家がある。こんなすばらしいことはありません。農林水産大臣の経験と人脈を活かし、都市近郊農業の振興にも力を尽くします。



チーバくんと一緒に盆踊りの練習をしました♪

めの把握に努めることとなり、当該小学生もいじめの被害に遭うことがなくなったことが確認されたというケースがあります。

また「死にたい」「生きていく意味があるのか」といった極めて深刻な悩みが寄せられ、法務局と関係機関の連携により、こどもの命が救われたというケースもありました。

私は、是非とも、このレターが存在をこどもだけでなく大人の皆様にも広く知っていただきたく、このピラに紹介させていただきました。一人でも多くのこどもを救うために。

支援者の方からいただいた俳句です

重き荷の君が行く手の五月晴



電話0120-007-110・LINEじんけん相談でも相談できます。